

製造部門における

事業

継続

計画



Business



Continuity



Plan

の見直し

日時

2024年 12月 11日(水) 10:00~17:00

会場

東京・平河町近辺の会議室 または オンライン

講師

MCIバリューコンサルティングサービス(株)



シニアコンサルタント

太刀川 卓 氏

ソニー株式会社及びその国内、海外関連子会社で、一貫してエレクトロニクス事業分野における資材調達、生産企画、品質管理、修理、サポートコールセンター、リペアパーツ管理、国内関連子会社常勤監査役と幅広い範囲の現場オペレーション業務に従事してきた。また、直近では、会社法に則した、監査役監査実務、業務監査、内部監査指導、コンプライアンス、リスク分析評価のノウハウを、実務を通じて幅広く体得している。

2009年より、MCIバリューコンサルティングサービス(株)においてコンサルティング活動に携わり、現在に至る

企業が持続的に成長するためのBCPの重要性と実践方法を深く理解

- 事業継続計画(BCP)の基礎から実践まで
- 先進企業の実務事例を通じた具体的なノウハウ
- 災害に強い経営体制の再点検と構築
- 多様なリスクへの対応策
- 調達実務担当者むけの実践的な課題解決策

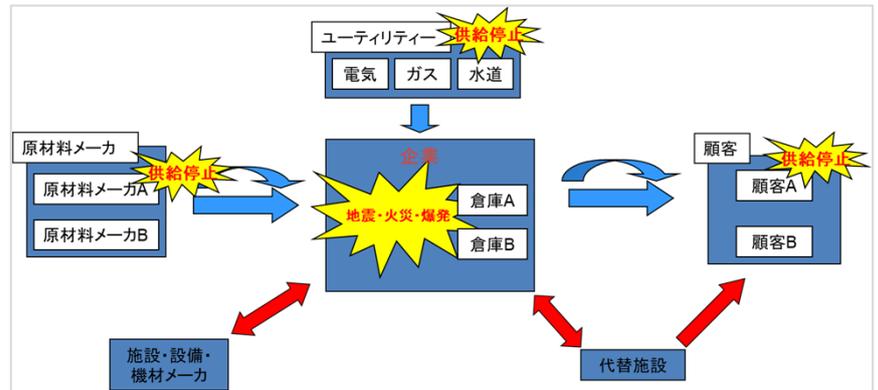


～ BCPの実践による新たな企業価値の創造 ～

事業継続計画：BCP（Business Continuity Plan）は、文字通り“事業”の“継続”のための“計画”であり、社会的責任としての持続的成長を目指す企業の主力製品やサービスの供給を継続するという、**企業において最も重要で本質的なテーマ**です。

年初の能登半島地震は、大手企業のサプライチェーン（供給網）も揺さぶりました。「災害に強い経営」を築けているか？ いま一度、再点検する必要があります。東日本大震災」の時にも見られるように、地震、津波による生活インフラの停止、情報システムの停止といった突発災害への備えに加え、新型コロナの流行等に見られる比較的長期に影響が継続する別のタイプのリスクへの対応も社会から求められるようになりました。

BCPの組織体制ならびに調達実務担当者の方々が直面する課題をどう解決すれば良いのかについては、先進企業での**実際の取組事例**に学び、自社におけるBCPの具体的な見直し活動がイメージできるようにすることが有効と考えます。本セミナーでは、実務事例を紹介しながら具体的な取組について分かり易く解説いたします。



プログラム

1. リスクマネジメントの実際
 - ・リスクマネジメントのPDCAサイクルをどう回すか
2. 調達先の評価・選定
 - ・事業継続計画と防災対策
3. 国内外の事業継続への取り組み動向
4. 事業継続計画(BCP)の策定プロセスとポイント
5. 事業継続の実際
 - ・業種・部門別BCPの特徴
6. 事業継続(計画)を推進するために
7. 事業継続計画(BCP)推進事例



受講料

※ 1名様につき 税込み・テキスト代込み

日本ならびに 他地区IE協会会員	日本生産性本部 賛助会員	一般
39,600円	46,200円	52,800円

申込方法

ホームページからお申込みください。 <https://www.j-ie.com/seminar>



未来響創®
IEで拓くモノづくりとサービスの新たな価値

日本インダストリアル・エンジニアリング協会
〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12
TEL 03-3511-4062 FAX 03-3511-4069
E-mail jiie@j-ie.com <https://www.j-ie.com/>

担当
斉藤